

## 神戸校区タウンミーティング開催報告

【日 時】 令和4年12月10日（土）19：00～20：30 【場 所】 神戸公民館 2階ホール

【参加者】 神戸連合自治会長など全15人、 傍聴9人

市長、公民館長

【次 第】 1 開会 2 挨拶（神戸校区連合自治会長）

3 市長挨拶・事業説明（別添資料）

4 意見交換：テーマ「人口増加のための方策、道路の安全対策」

5 まとめ・閉会

### 概 要

#### 【自治会長挨拶】

地域の人口を増加させ、地域の衰退をくい止めたい。そのための対策と、道路の安全対策について意見交換する。神戸地区の課題を知ってもらうとともに、市が進めている計画等の説明を聞き、市・地域の皆さんと一緒に考え、話し合いたい。

#### 参加者の発言要旨

#### 市の発言要旨（及び対応）

#### 人口増のための方策（移住・定住）

神戸小学校の児童数は現在220人。2020年に188人という予測値より1割以上上振れしている。

今後も人口増加のために、市内での転居や、市外からの移住などの施策が必要である。

神戸地区への投資も含め、市として具体的にどう考えているのか。

地域ではなかなかいいアイデアが出ないので、市からアドバイスいただきたい。

神戸地区の人口は、この10年間で約300人の減少であり、予測値より下がり幅が少ない。

これは地域を持続させるために頑張っているからだと思うが、西条市の今後は、人口増は難しく、人口減少を前提として、下がり幅を鈍化させるように考えている。

地域の課題を解決するために積極的に活動してくれる人を増やしていく。地域で活動する皆さんが連携しながら協働する「地域自治組織」という取り組みを進めている。

地域への投資については、市全体を見て行いたい。皆さんからアイデアをいただき、議論しながら進めていきたい。

公共施設においても、複合化することが是非か色々ご意見はあるが、神戸地区をモデルにしたいという思いがある。そういう意味での投資をしたい。

定住するには、日々の買い物の利便性が重要だと思われる。神戸地区にコンビニはあるが、スーパーはない。フジが週2日宅配してくれるが、これだけでは不便なので利用状況が伸びないと聞く。

スーパーが営業継続するには、地域で利用し、盛り上げようとする動きが必要である。

行政から、スーパーを「この地区に」という限定的な呼び込みは難しいが、西条市にどうかという動きをしていきたい。

複合化に向けてモデル地区になるように、若い世代が神戸に移住してもらえるようにもっていくのが私達の務めだと思う。

人が増えてくればスーパーもできるだろう。

橋地区では地域のみんなで買い物ツアーを始め、そのことを察知したローソンが移動販売サービスを開始した。それを聞いた他業者も参入するという好循環が生まれている。

参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
<b>人口増のための方策（移住・定住）</b>	
<p>神戸地区の人口を年齢別に調べてみると、4歳以下は少ないが5～10歳が激増している。その親の世代も増えていることから、子どもの小学校入学前に戻ってくる人が多いと分析できる。</p> <p>40年後も神戸小を維持したい。通わせたい学校にしていこう。移住者がどんな理由で移住しているか声を聞いて、神戸地区に住んでくださいという雰囲気作りをしていこう。</p>	<p>まずは、自分の子どもや身内が西条に戻ってくるようにしないといけないと考える。</p> <p>西条市の特徴は、人が人を呼ぶ。移住者が移住者を呼び込むという流れがある。</p> <p>地域によって考え方が違うかもしれないが、神戸地区にもそんな人がチームを作れば、人を呼び込む流れができるのでは。</p> <p>また、地域で移住相談員になってくれる方を募集している。例えば校区内に移住相談員がいれば、移住検討者に対して、空き家バンク等を詳しくアテンドすることもできる。</p>
<b>空き家管理</b>	
<p>最近空き家がよく目立つようになった。管理状態も悪く、防犯上もよくない。</p>	<p>子ども達が帰ってこなければ、空き家が増えていく。Uターンできるように働く場所を創造し、行政もUターンしやすい環境づくりを推進していきたい。</p> <p>空き家管理は市全体の問題でもある。行政代執行という最終手段もあり得るが、まずは所有者に適切な管理を依頼することから進めている。</p>
<b>通学路安全対策</b>	
<p>道路の凹凸は危ないのでチェックしてほしい。レミファルトによる簡易な補修はすぐに剥がれるので、広めにアスファルト補修してほしい。</p> <p>公民館前の旧道は車の往来が激しいものの待避所がなく、離合時に危険を感じる。</p>	<p>十分な対応ができているとは思っておらず、申し訳ない。悪い所があれば、まずは市に連絡してほしい。</p> <p>優先順位があるのは事実だが、できるだけ対応していく。そうした声の拾い上げは抜け目なくやっていきたい。</p> <p>また、旧道の狭さは承知しているが、建物が近接していることから待避所として部分的に整備する方法が考えられる。用地については寄付して頂くなどの協力をお願いしたい。</p>
<b>学校のあり方</b>	
<p>神戸小学校では、令和5年度にコミュニティスクールのモデル校になろうと準備を進めている。親にとって「通わせたい学校」、地域にとって「関わりたい学校」、子ども達にとって「通いたい学校」に向けて取り組んでいる。</p>	<p>これまで、子どもの声がある限り、小学校の統廃合はしないと言ってきたが、複式学級のない学校に通うために転居しているという話を聞き、考え直した。</p> <p>今アンケートを取っている。先生や保護者の意見も含めて、子どもの教育環境を第一に考えたい。児童数減少を見据え、望ましい学校のあり方を考えていきたい。</p>
<p>3学期から、地域の方9人が学校支援ボランティアとして活動してくれる。地域の方が学校運営に関わってくれることで、子ども達の体験活動の幅が広がる。</p> <p>一方、善意のボランティアの方々に対し、学校側はそれに応えられるものがない。善意の人達をどう守っていくかということも検討していたらけるとありがたい。</p>	<p>おっしゃるとおりである。サポートしてくれる善意にどう対応するか、教育委員会としっかり連携し、学校とも共有しながら進めたい。</p>

参加者の発言要旨	市の発言要旨（及び対応）
<b>今後の神戸公民館と小学校のあり方</b>	
<p>今後の神戸公民館について、次の3つの案（①現地に建て替え ②現状の施設を長寿命化・改修 ③移転して小学校との複合化）で検討しているということだが、自分は総合的に考えて、②移転することなく、長寿命化・改修を希望する。</p> <p>複合化案では、公民館が一方的に小学校の施設・設備を共有しようとするもので、学校教育の高機能化・多様化になっていない。</p> <p>また、施設利用の際は、学校教育を優先するので、地域住民にとっては利用しにくくなる。</p>	<p>色々な意見があることを承知しているが、どうしたら子ども達にとっていいのか、地域の皆さんにとっていいのか、ここの議論を重ねてほしい。</p> <p>まず、公民館はなくなるのではなく、施設・建物を多機能化させるという点で、複合化の案を検討してほしいと前回のタウンミーティングで話したことがスタートであると認識している。</p>
<p>平成16年の台風21号では、神戸小学校では膝上まで水につかったが、浸水のない公民館に避難することができた。</p> <p>公民館が移転すれば、災害発生時に周辺住民の緊急避難場所が失われる。高齢者が多いので、避難場所はできるだけ近くにほしい。</p>	<p>教育現場を熟知する方のご意見を大切にしつつも、これからどうしていくか、将来的に神戸地区がどういう地域になっていくかを追い求めていきたい。</p>
<p>学習環境におけるセキュリティや駐車場の確保など、色々なことを踏まえてこれから考えていこうとしている中で、最初から却下すれば話が進まない。</p> <p>どうすればこの先10年後、20年後にみんなが住みやすく笑って暮らすことができるかを考えるのが話し合いだと思う。</p>	<p>他の地区では、異なる活動団体が1つの建物内で場所を共有する話が進んでいるところもある。急かすわけではないが、前向きに動いているところはどんどん進んでいるので、子ども達のこと、今後の神戸地区のことを考えていただき、検討していただきたい。</p>
<p>複合化に関して検討していることを保護者は全然知らない。</p> <p>まずは、PTA役員が積極的に保護者に周知を行い、意見を丁寧に聴いていかねばならない。</p>	
<p>公民館複合化については、「検討委員会」の場も予定されている。今日の話し合いの内容も含めて、改めて議論・検討していきたい。</p>	
<p>公民館と小学校の複合化する案が決まらなければ、神戸小学校舎を長寿命化する時期がずれ込むのだろうか。</p>	<p>新設する(仮称)東部給食センターの整備に併せて、神戸小学校舎の長寿命化改修を公民館との複合化の形で行いたいと考えている。</p> <p>長寿命化改修等、子ども達や教職員等の安全確保のための施設への対応はとっていきたくと考えているが、その時期については、総合的な判断とさせていただきたい。</p>
<p><b>【まとめ】</b></p>	
<p>&lt;市長&gt; これまで先送りにしてきたことのしわ寄せが今来ていると感じている。子ども達の世代にバトンタッチするためには、今生きている我々が誤った判断にならぬよう、市民の皆様とともに進めていきたい。時には批判も覚悟で進めていく。神戸を、神戸小学校をモデルにしたいというのが自分の想い。</p>	
<p>&lt;連合自治会長&gt; 熱い議論も交わされ、皆さんの神戸を想う気持ちが伝わってきた。人口減少が前提であったとしても、「住みやすい地域」であることが重要なことである。これからも話し合いを続けていきましょう。</p>	

<当日の様子>

